

第107期 第2四半期報告書

(2022年4月1日から
2022年9月30日まで)



北越メタル株式会社

証券コード 5446

株主の皆さまへ

第107期の第2四半期報告書をお届けするにあたり、株主の皆さまの日頃のご支援ご鞭撻に対し厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、2022年9月30日をもって、第107期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の第2四半期を終了しましたので、概況等についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに持ち直している動きがみられるものの、急速な円安の進行や物価の高騰など、先行きが不透明な状況が継続しております。

当社グループにおきましては、主力製品である異形棒鋼の需要が低調に推移していることに加え、ゼロコロナ政策による中国国内の建設市場の冷え込みが東アジア圏の鋼材需給に波及したことにより、当社の主要輸出先である韓国の需要環境につきましても厳しい状況で推移しました。また、電力料金をはじめとする各種エネルギーコストおよび合金鉄等の諸資材価格は、ロシアによるウクライナ侵攻問題や円安の影響により大きく上昇しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格は上昇基調が続いておりましたが、5月連休明けより下落に転じました。さらに、各種エネルギーコストおよび諸資材価格の高騰分に対する価格転嫁を行い、製品販売価格を再生産可能な水準まで引き上げたことで、値差であるメタルスプレッドは拡大しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は15,345百万円（前年同四半期比10.2%増）、経常利益は541百万円（前年同四半期は108百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は438百万円（前年同四半期は95百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

今後もグループ各社の経営体質の改善・強化に積極的に取り組み、グループ全体の経営安定を図っていく所存であります。

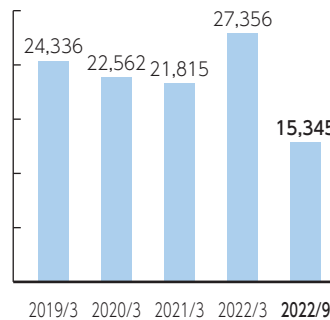
株主の皆さまにおかれましては、今後とも何卒格別なご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



北越メタル株式会社
代表取締役社長 棚橋 章

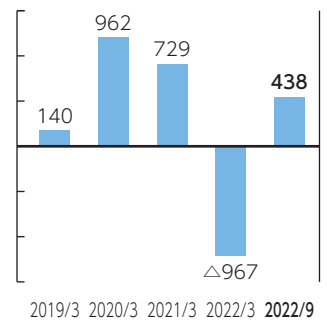
売上高

単位：百万円



親会社株主に帰属する
当期（四半期）純損益

単位：百万円



四半期連結貸借対照表の概要

単位：百万円

資産	負債
流動資産	流動負債
	9,584
15,213	固定負債
	2,684
固定資産	負債合計 12,268
	純資産
12,919	15,864
資産合計 28,133	負債純資産合計 28,133

四半期連結損益計算書の概要

単位：百万円

科目	金額
売上高	15,345
売上原価	13,272
売上総利益	2,072
販売費及び一般管理費	1,573
営業利益	498
経常利益	541
税金等調整前四半期純利益	537
親会社株主に帰属する四半期純利益	438

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：百万円

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△417
財務活動によるキャッシュ・フロー	768
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,071

製品情報

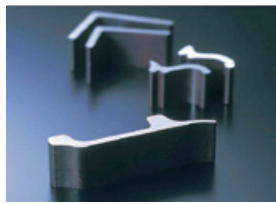
■棒鋼

鉄筋コンクリート用異形棒鋼は、商品名「U-CON」としてご好評いただいております。学校、病院、商業施設等の建設工事用資材や、高速道路、橋梁等の土木工事用資材として幅広く使用されています。



■形鋼

精度の高い形鋼圧延機によって製造される等辺・不等辺山形鋼は、形状・寸法精度に優れており、鉄塔や造船材等にも広く使用されています。また、長年にわたる製鋼圧延の経験と高度な技術によって生産される異形形鋼（リング材・リム材・履板・THピース）は、優れた品質と正確な形状を誇り、建設機械部品・自動車部品・一般建築部品等に広く利用されています。



■ロックボルト

現在、トンネルの構築工法としてNATM工法が多く採用されていますが、当社ではこの工法の主要資材であるロックボルトを各種取り揃えています。当社のロックボルトは、一貫した生産体制により品質面で優れており、トンネル建設工事を主体とした土木工事に幅広く使用されています。



■スプリングチェーン

雪国の過酷な自然条件のもとで開発された軽量・小型のタイヤチェーン。普通軽自動車から大型自動車まで対応し、乗用車をはじめRV車、トラック・バス等に広く使われています。また、国内自動車メーカーの純正品にも採用されています。



■線材・バーインコイル

一貫生産体制により製造されている線材は、取鋼精錬設備により、酸素や硫黄等を低く抑えることができるため、低炭素鋼の軟鋼線材の製造も可能です。また、バーインコイルは、コンクリート製品等に幅広く使用されています。



■UHYフープ・U-CONリング

鉄筋コンクリート工事における柱、梁の補強筋にUHYフープおよびU-CONリングを使用することにより、鉄筋組立の省力化や強度の向上、工期短縮などに貢献しています。



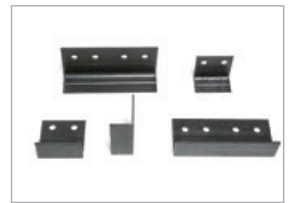
■ターンバックル

自社棒鋼の二次製品であるターンバックルは業界一位のシェアを誇り、鉄骨建築、プレハブ建築等に広く使用され、高品質で安価なことで需要家の皆さまからご好評をいただいております。



■THピース

素材は熱間圧延で製造されたリブ付不等辺アングルのため、精度が高くかつ適切な強度を有しています。また豊富な品種により建築施工材料の無駄が軽減され、現場における管理が非常に簡単です。



会社概要 (2022年9月30日現在)

社名	北越メタル株式会社
創立	1942年(昭和17年)6月23日
資本金	19億6,926万円
事業内容	鉄鋼製品の製造加工並びに販売等
本社	新潟県長岡市蔵王三丁目3番1号
従業員数	388名

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	11,190,000株
発行済株式の総数	3,994,000株
株主数	2,999名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数	持株比率
トピー工業株式会社	1,322,180株	33.69%
伊藤忠メタルズ株式会社	348,200	8.87
株式会社第四北越銀行	308,620	7.86
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	173,800	4.43
損害保険ジャパン株式会社	136,800	3.49
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	81,800	2.08
北越メタル社員持株会	79,265	2.02
株式会社関茂助商店	76,030	1.94
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	75,000	1.91
公益財団法人山口育英奨学会	55,600	1.42

(注) 1. 当社は、自己株式を69,419株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。また、当社は業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」および自社株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が当社株式81,800株を所有しておりますが、当該株式については、自己株式に含めておりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役員 (2022年9月30日現在)

代表取締役社長	棚橋 章	執行役員	南波 義幸
取締役副社長	大洞 勝義	執行役員	田村 寛彰
取締役	竹内 征規	執行役員	山崎 彰
取締役	小倉 克彦		
取締役	天川 一彦		
常勤監査役	本田 雅章		
常勤監査役	成田 智志		
監査役	井上 健一		

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.hokume.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。